

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-5

< 第22週 > マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向



注目すべき感染症
P.6-9

< 新型インフルエンザ >
2009年6月10日現在、確定症例は世界74カ国から報告されている
< 腸管出血性大腸菌感染症 >
本年第22週までの累積報告数は504例である



病原体情報
P.10-12

インフルエンザウイルス 2008/09シーズン / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2009年



速報
P.13

2008/09シーズン4 ~ 5月に分離されたAH3亜型インフルエンザウイルス - 栃木県



海外感染症情報
P.14-15

新型インフルエンザA(H1N1) / 鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況



感染症の話
P.16

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(22週)
P.17-22



22週のデータ
P.23-35



発生動向総覧

新型インフルエンザについては、注目すべき感染症で掲載しています。

< 第22週コメント > 6月3日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核311例

3類感染症

細菌性赤痢4例 感染地域: インド3例、インドネシア1例

腸管出血性大腸菌感染症47例(有症者34例、HUS 1例)

感染地域: 国内46例、韓国1例

国内の感染地域: 福岡県9例、兵庫県6例、東京都5例、愛知県4例、京都府3例、千葉県3例、石川県2例、愛媛県1例、岩手県1例、宮城県1例、群馬県1例、香川県1例、山形県1例、神奈川県1例、大阪府1例、大分県1例、不明5例

年齢群: 1歳(1例)、2歳(1例)、3歳(3例)、4歳(3例)、5歳(1例)、7歳(3例)、8歳(1例)、9歳(1例)、10代(7例)、20代(5例)、30代(4例)、40代(7例)、50代(3例)、60代(4例)、70代(2例)、80代(1例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(21例)、O157 VT不明(6例)、O157 VT1(5例)、O157 VT2(4例)、O26 VT1(2例)、O103 VT1(2例)、O121 VT2(2例)、O128 VT不明(1例)、その他・不明(4例)

累積報告数: 504例(有症者338例、うちHUS 12例)

パラチフス1例

感染地域: 国外(国不明)

4類感染症

E型肝炎2例

感染地域: 東京都1例、国内(都道府県不明)1例__感染源: シカ肉/イノシシ肉1例、生肉類1例

A型肝炎6例

感染地域: 宮城県2例、埼玉県1例、国内(都道府県不明)1例、韓国1例、インド1例

つつが虫病12例

感染地域: 青森県3例、岩手県3例、秋田県3例、山形県2例、山梨県1例

日本紅斑熱1例

感染地域: 愛媛県

レジオネラ症6例(肺炎型6例)

感染地域: 宮城県1例、福島県1例、茨城県1例、東京都1例、富山県1例、和歌山県1例

年齢群: 50代(2例)、60代(2例)、70代(1例)、80代(1例)

5類感染症

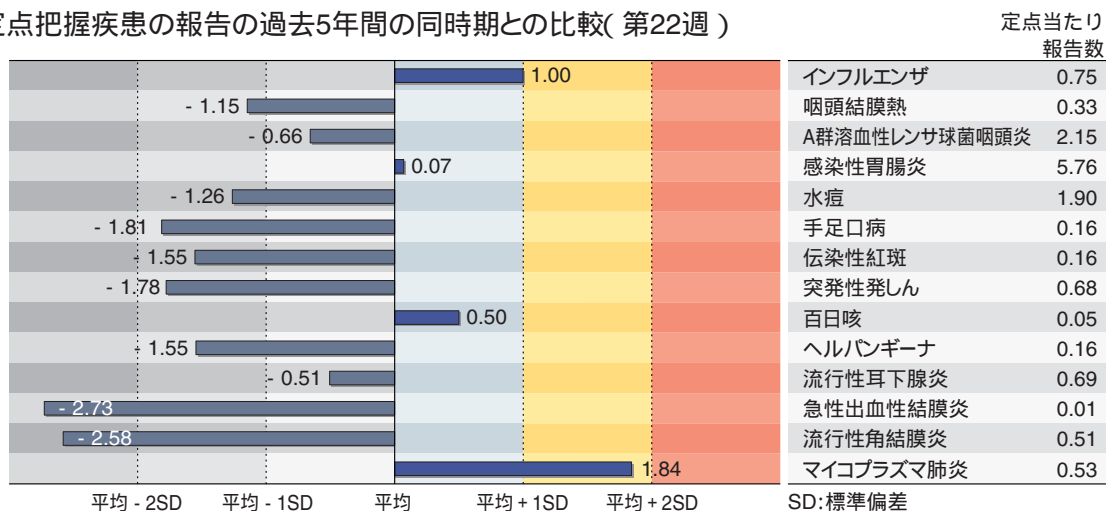
- アメーバ赤痢6例(腸管アメーバ症5例、腸管外アメーバ症1例)
 感染地域: 東京都1例、千葉県1例、滋賀県1例、奈良県1例、国内
 (都道府県不明) 2例
 感染経路: 性的接触4例(異性間4例)、不明2例
- ウイルス性肝炎5例 B型3例__感染経路: 性的接触2例(異性間1例、異性間・同性間不
 明1例)、不明1例
 C型2例__感染経路: 性的接触2例(同性間2例)
- 急性脳炎1例 病原体不明
 年齢群: 1歳
- クロイツフェルト・ヤコブ病1例(孤発性プリオン病古典型)
 劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例
 年齢群: 60代(1例)、70代(1例、死亡)
- 後天性免疫不全症候群15例(AIDS 2例、無症候13例)
 感染地域: 国内13例、国内・国外不明2例
 感染経路: 性的接触13例(異性間5例、同性間8例)、不明2例
- ジアルジア症1例 感染地域: 国内(都道府県不明)
- 髄膜炎菌性髄膜炎1例 年齢群: 70代
 感染地域: 東京都
- 梅毒12例(早期顕症I期2例、早期顕症II期4例、無症候6例)
- 破傷風2例 年齢群: 20代(1例)、80代(1例)
- 風しん3例(検査診断例1例、臨床診断例2例)
 感染地域: 東京都1例、大阪府1例、福岡県1例
 年齢群: 1歳(2例)、20 ~ 24歳(1例)
- 麻しん12例〔麻しん(検査診断例5例、臨床診断例4例)、修飾麻しん(検査診断例) 3例〕
 感染地域: 国内12例
 国内の感染地域: 青森県1例、宮城県1例、東京都1例、神奈川県
 1例、新潟県1例、富山県1例、石川県1例、静岡県
 1例、大阪府1例、広島県1例、国内(都道府県
 不明) 2例
 年齢群: 0歳(3例)、10 ~ 14歳(1例)、15 ~ 19歳(2例)、20 ~ 24歳
 (2例)、30 ~ 34歳(3例)、35 ~ 39歳(1例)
 累積報告数: 378例〔麻しん(検査診断例120例、臨床診断例175
 例)、修飾麻しん(検査診断例83例)〕

(補)他に2009年第21週までに診断されたものの報告遅れとして、E型肝炎1例(感染地域: 熊本
 県__感染源: シカ肉/イノシシ肉)、デング熱2例(感染地域: マレーシア1例、バングラデシュ
 1例)、日本紅斑熱2例(感染地域: 静岡県1例、宮崎県1例)、急性脳炎3例〔A型インフルエン
 ザウイルス1例(0歳)、病原体不明2例(8歳1例、40代1例)〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染
 症2例〔40代(1例)、70代(1例)〕、バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例(遺伝子型: *VanB*
 1例__菌検出検体: 血液、遺伝子型: *VanC* 1例__菌検出検体: 血液)、風しん2例〔臨床診
 断例2例、感染地域: 千葉県1例、国内(都道府県不明)1例、年齢群: 10 ~ 14歳(1例)、15
 ~ 19歳(1例)〕などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第22週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県(9.8)、北海道(2.4)、秋田県(1.9)、鹿児島県(1.7)、山口県(1.4)、青森県(1.2)、熊本県(1.1)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は219例と減少した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約84%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週続けて増加した。都道府県別では大分県(0.69)、北海道(0.65)、新潟県(0.64)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県(4.4)、福井県(3.8)、富山県(3.8)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週続けて減少した。都道府県別では大分県(12.4)、山形県(12.3)、福井県(11.6)が多い。

水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では佐賀県(3.5)、宮崎県(3.3)、山形県(3.2)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は3週続けて増加した。都道府県別では青森県(1.02)、福岡県(0.87)、佐賀県(0.65)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では神奈川県(0.78)、福島県(0.35)、東京都(0.33)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は2週続けて減少した。都道府県別では宮崎県(0.46)、栃木県(0.23)、千葉県(0.17)が多い。

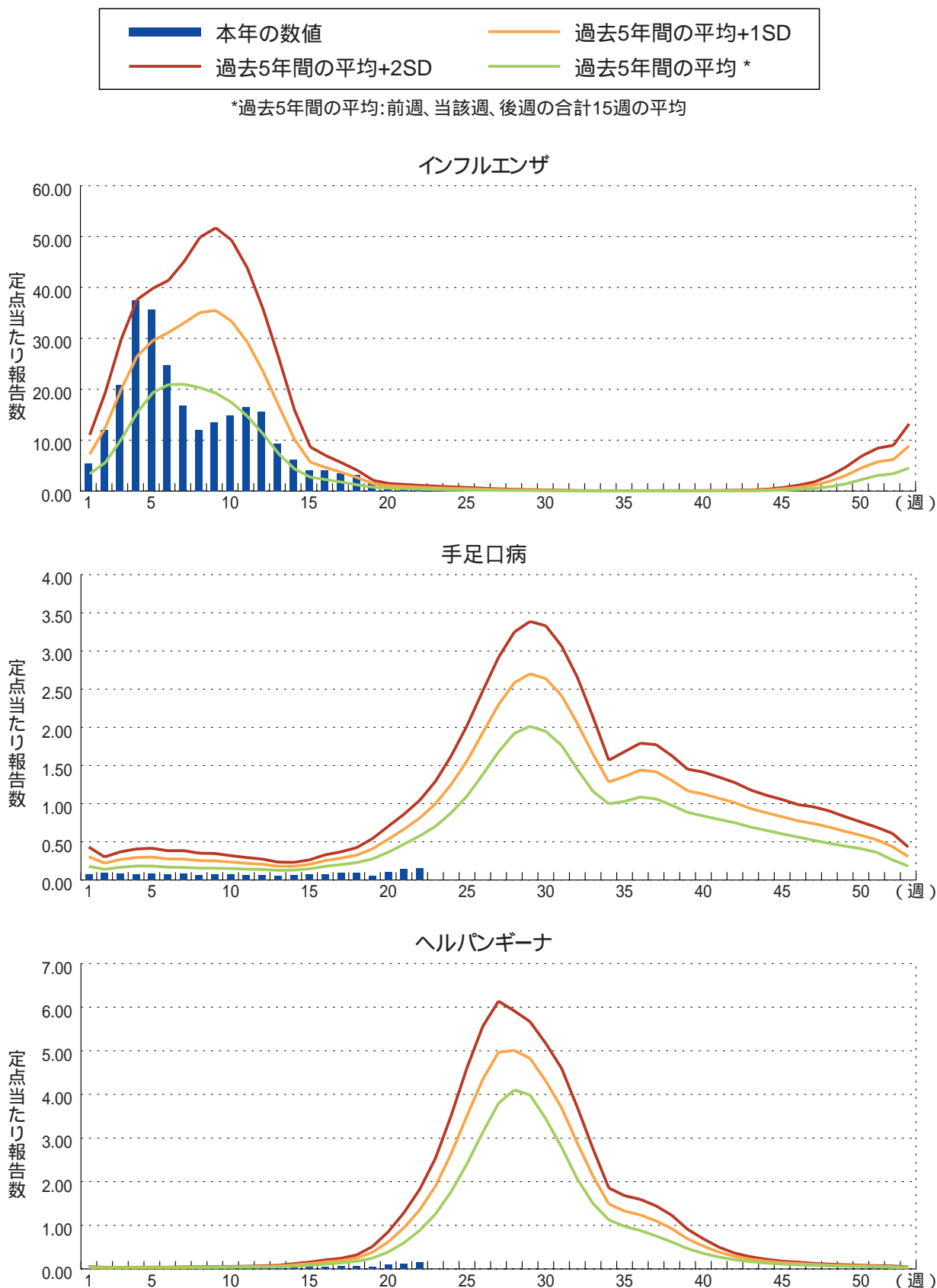
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週続けて増加した。都道府県別では宮崎県(1.00)、岡山県(0.48)、熊本県(0.48)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では福井県(4.6)、長崎県(2.8)、佐賀県(2.5)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県(2.9)、福島県(2.6)、青森県(2.5)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2009年第1 ~ 22週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

新型インフルエンザA(H1N1)(2009年6月10日現在)

新型インフルエンザA(H1N1)ウイルスによる疾患の流行は引き続き世界各地で見られている。新型インフルエンザA(H1N1)は、急な発熱や咳、鼻汁などを主な臨床症状とする急性呼吸器疾患であり、季節性インフルエンザと同様の臨床像を示す。アメリカやメキシコの報告では、下痢・嘔吐・腹痛などの消化器症状が特徴とされるが、日本の患者においてはあまり特徴的ではない。本疾患に特異的な臨床現場で利用可能な検査方法は未だなく、地方衛生研究所などにおけるポリメラーゼ連鎖反応(PCR)による遺伝子検査によってのみ病原体に関する確定診断が得られる。

WHOによると、2009年6月10日現在、確定症例は世界74カ国から27,000例余りが報告されており、うち死亡例は141例となっている。流行の中心はメキシコ、アメリカ合衆国、カナダであるが、それ以外に100例を超えている国は、日本、英国、スペイン、中国、パナマ、アルゼンチン、オーストラリア、チリの8カ国である。とりわけ、これから冬季を迎える南半球のアルゼンチン、オーストラリア、チリでの急速な患者数の増加が目立つ。これらの国々における新型インフルエンザA(H1N1)の流行の推移を監視することは、約半年後の北半球の流行を予測する上で非常に重要である。

日本国内では、6月10日11時の時点で、483例(検査対象者を含む)の確定例が報告されている。現在の発生状況としては、渡航歴のある患者の散発的発生に加えて、福岡県や千葉県においてこれまでみられなかった中学生や小学生における集団発生がみられていること、およびこれらの初発例も含めて感染源がはっきりしない症例がみられている。季節性インフルエンザウイルスがそうであるように、本ウイルスもヒトの間で循環していることをうかがわせる。

今後、本疾患が1957年のアジアインフルエンザのごとく夏季にも流行を続けるのか、あるいは一旦終息し秋から冬に再流行するのか、今後の流行の推移は予測困難である。引き続き、流行の推移を注意深く監視する必要がある。

新型インフルエンザの最新情報は http://idsc.nih.go.jp/disease/swine_influenza/index.html を御参照ください。

日本国内の報告数

6月10日現在

自治体 (報告者)	累積患者 (確定例数) 数	うち死亡例	男女別内訳		年齢級別内訳						
			男性	女性	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
合計	475	-	296	179	36	338	52	23	15	7	4
1 岩手県	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-
2 埼玉県	4	-	2	2	1	-	3	-	-	-	-
3 千葉県	23	-	6	17	1	12	10	-	-	-	-
4 東京都	13	-	7	6	2	2	5	3	1	-	-
5 神奈川県	8	-	4	4	-	2	2	3	-	-	1
6 新潟県	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-
7 山梨県	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-
8 静岡県	7	-	5	2	2	2	3	-	-	-	-
9 愛知県	3	-	-	3	-	-	1	1	1	-	-
10 滋賀県	4	-	4	-	-	1	1	2	-	-	-
11 京都府	2	-	1	1	-	2	-	-	-	-	-
12 大阪府	161	-	106	55	5	136	8	3	8	1	-
13 兵庫県	203	-	133	70	12	156	15	8	5	4	3
14 和歌山県	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
15 広島県	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
16 山口県	4	-	2	2	2	-	-	1	-	1	-
17 徳島県	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-
18 福岡県	37	-	24	13	11	25	-	1	-	-	-

(注) 感染症法上の報告は報告の遅れているものが多数ある状況が認められるため、厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部の確認による患者(確定例) 数を掲載しています。
また、他に検査対象者8例(4例はカナダ、4例は米国からの帰国者) の患者(確定例) が確認されています。

腸管出血性大腸菌感染症 (2009年6月3日現在)

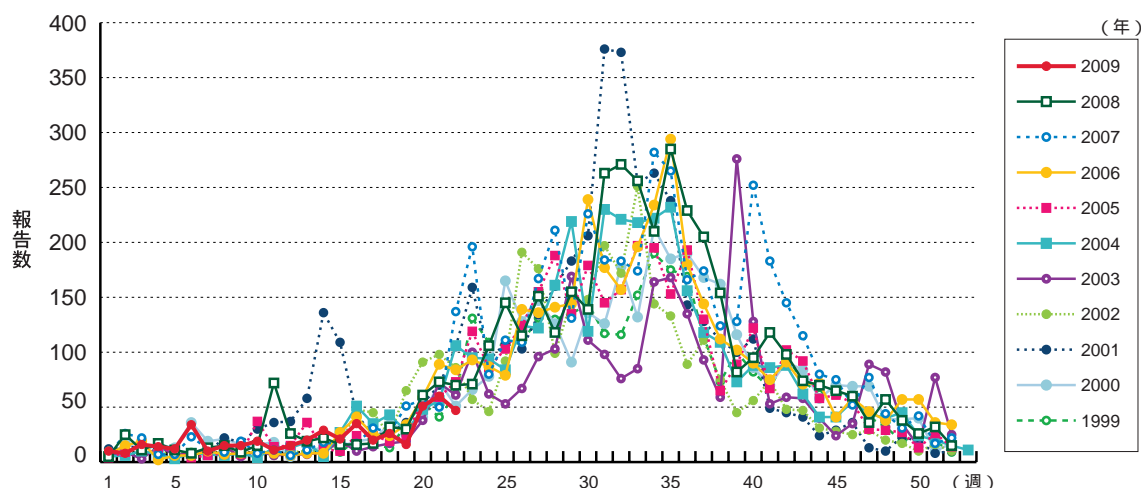
腸管出血性大腸菌感染症は、感染症法の3類感染症として、患者(有症状者)だけでなく、無症状病原体保有者を含む症例の報告が、診断した全ての医師に義務付けられている。無症状病原体保有者は、食品産業従事者の検便によって偶然発見される場合もあるが、届け出られた患者と食事をともにした者や、接触者の調査などによって発見される場合が多い。届出の基準としては、大腸菌の分離・同定かつ分離菌におけるベロ毒素の確認が必要であるが、2006年4月からは、溶血性尿毒症症候群(HUS) 症例に限り、便からのベロ毒素の検出や血清抗体(O抗原凝集抗体あるいはベロ毒素抗体) の検出によって診断された場合も届出の対象とされた。

腸管出血性大腸菌感染症報告数は例年第19～21週頃から増加が始まっており、2009年においても、第19週までは20～30例前後の報告が続いていたが、第20週から増加し始めた。第20週51例、第21週60例と50例を超え、第22週は47例であった(図)。本年第22週までの累積報告数504例は、2000年以降の各年の累積報告数と比較して、ほぼ中間の報告数である(2000年499例、2001年884例、2002年599例、2003年365例、2004年507例、2005年481例、2006年502例、2007年571例、2008年583例)。

第22週に報告のあった47例は、有症状者が34例(72%)、無症状病原体保有者が13例(28%)であった。都道府県別にみると、福岡県(10例)、東京都(8例)、兵庫県(6例)からの報告が多かった。性別では男性23例、女性24例であり、年齢群別では0～9歳14例、10～19歳と40～49歳が各7例の順に多い。

第1～22週の累積報告数504例についてみると、報告の多い都道府県は、福岡県(54例)、大分県(43例)、東京都(32例)、新潟県(26例)、兵庫県(26例)であった。性別では男性221例、女性283例であり、年齢群別では0～9歳156例、20～29歳93例、10～19歳60例の順に多い。推定感染源として肉の喫食が記載されていたものは80例あり、そのうち42例が生レバーやユッケなどの生肉の喫食歴があった。

図. 腸管出血性大腸菌感染症の年別・週別発生状況(1999年4月～2009年第22週)



溶血性尿毒症症候群(HUS)は第22週までに12例の報告があった。年齢は0 ~ 4歳が3例、5 ~ 9歳が4例、10 ~ 14歳が2例、15歳以上が3例となっており、全例が女性であった。12例中5例に肉の喫食歴があり、うち2例は生肉を喫食していた。2009年第22週までに死亡例の報告はない。(HUSなどの合併症や死亡については届出時点以降での発生が十分反映されていない可能性があるため、届出後に発生が確認された場合の追加・修正報告を自治体に依頼している。)

集団発生として本年はこれまでに、保育施設におけるものとしては、第5 ~ 7週に大分県で感染者(患者および無症状病原体保有者)が31例報告され、このうち1例がHUSを発症している。また、食中毒事例としては、第14 ~ 15週に新潟県の宿泊施設において19例の感染者が、第21 ~ 22週に福岡県で複数の飲食店で提供された同一汚染源を由来とする4例の感染者の発生などが報告されている。

近年、生肉・生レバーが感染源と見られる届出が多く認められており、特に小児、高齢者や抵抗力の弱い者などでは、肉・レバーなどはよく加熱し、生食は控える必要がある。食品の取り扱いには十分注意して食中毒の予防を徹底するとともに、手洗いの励行などにより、ヒトからヒトへの二次感染を予防することが大切である。特に、保育施設における集団発生は例年散見されており、腸管出血性大腸菌に限らない注意として、特にオムツ交換時の手洗い、園児に対する食前・排便後などの手洗い指導を徹底し、これからの季節は簡易プールなどの衛生管理にも注意を払う必要がある。また動物との接触による感染と推定される事例も報告されており、動物との接触後には十分な手洗いに注意する必要がある。そのほか、最近では自治体をまたいだ広域発生事例も散見されており、事例調査における自治体間の連携がますます重要となってきている。

今後、毎年本症が数多く発生する夏季を迎えるにあたり、その発生動向には注意が必要である。

(補)腸管出血性大腸菌感染症の発生状況については、<http://idsc.nih.go.jp/disease/ehc/index.html> もご参照ください。

また、菌の検出状況については、<http://idsc.nih.go.jp/iasr/prompt/graph-lj.html> をご参照ください。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2009年6月4日現在報告分)

インフルエンザウイルス 2008/09シーズン

季節性インフルエンザウイルスの分離・検出は、AH1亜型の報告が2009年第4週をピークとして減少し、入れ替わりにB型が増加したが、第10～11週をピークに減少している。AH3亜型は第4週をピークに減少していたが、第18週以降再び増加している。

2008年第36週～2009年第22週までにAH1亜型が全都道府県から3,500件、AH3亜型が全都道府県から1,912件、B型が全都道府県から1,745件の分離・検出が報告されている。

第19～22週にはAH1亜型が4県から計6件、AH3亜型が沖縄県39件、神奈川県35件、栃木県(本号13ページ「速報」参照)大阪府各28件、広島県、福岡県各23件、千葉県17件、群馬県8件、愛知県7件、大分県6件など、17道府県から計228件、B型が北海道14件、沖縄県7件など、8道府県から計36件(ビクトリア系統27件、不明9件)の分離・検出が報告されている。

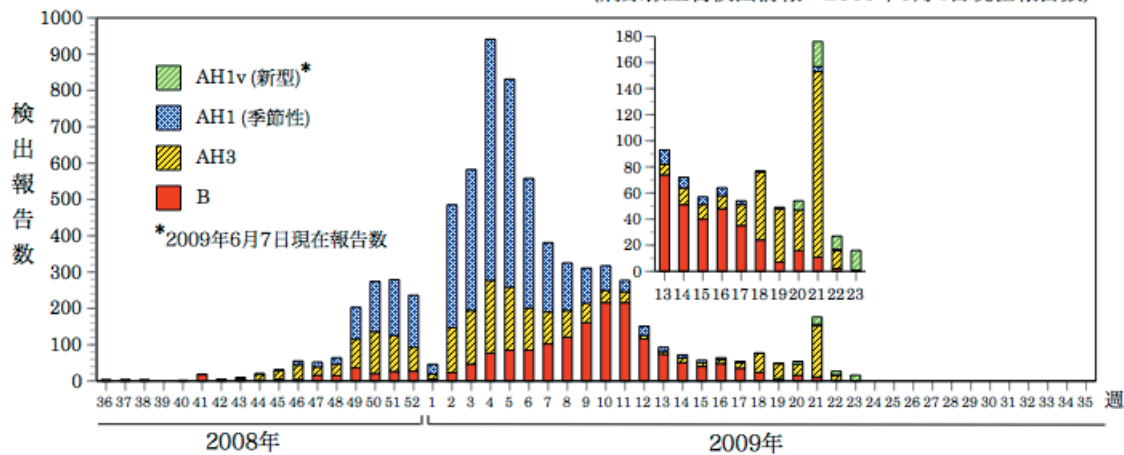
新型インフルエンザの国内発生に対応して、第20～23週にPCRで検出された新型インフルエンザウイルスAH1vが11道府県から51件報告されている(2009年6月7日現在報告分)。

また、海外渡航者からの検出が急増し、第19～23週にAH1亜型が2件(ブラジル、ベトナム)、AH3亜型が15件(米国7件、フィリピン3件、ベトナム2件、韓国、タイ・カンボジア、イタリア各1件)、新型AH1vが10件(米国7件、フィリピン3件)報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2008/09シーズン

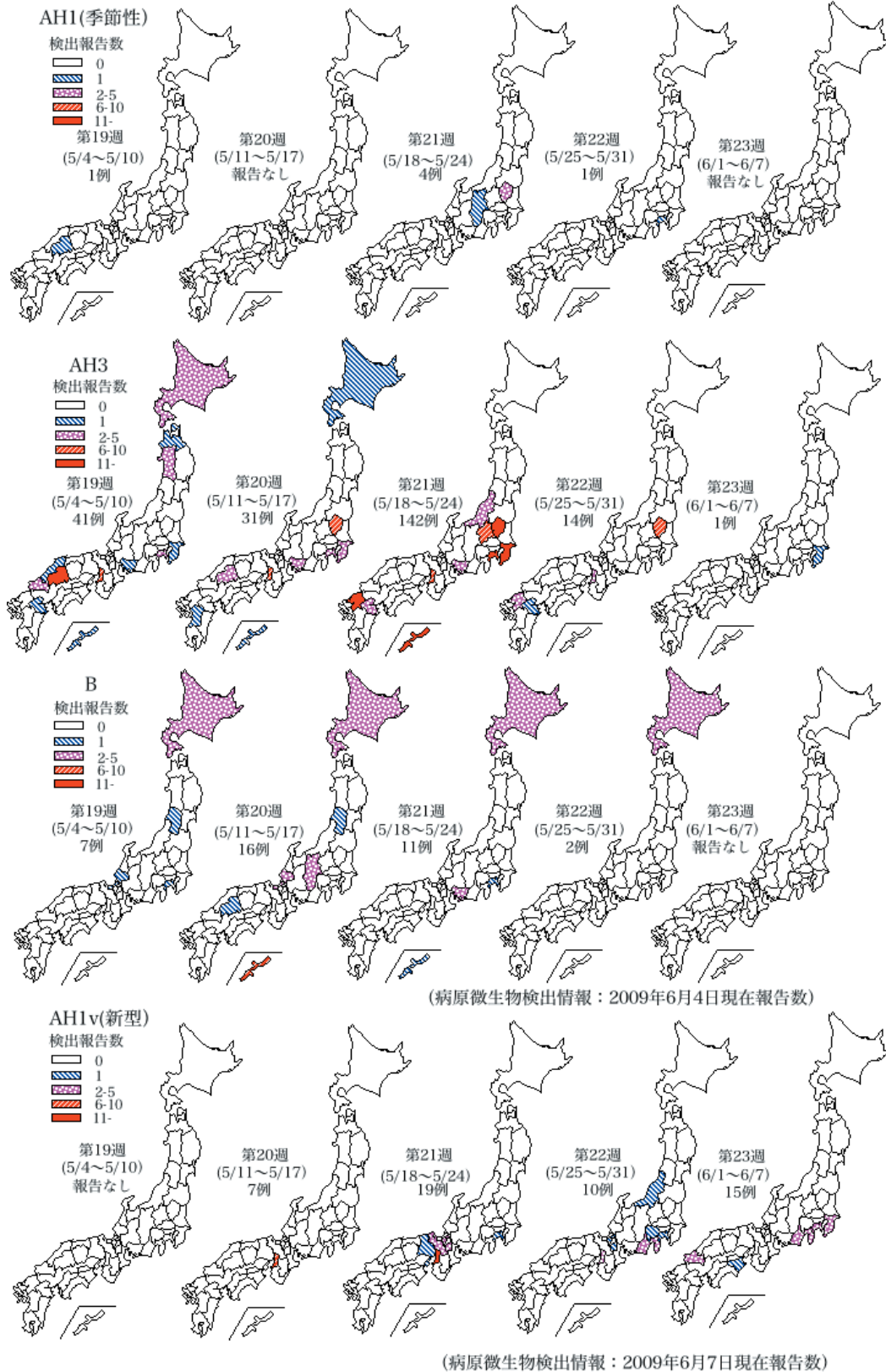
(病原微生物検出情報：2009年6月4日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2009年第19～23週



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

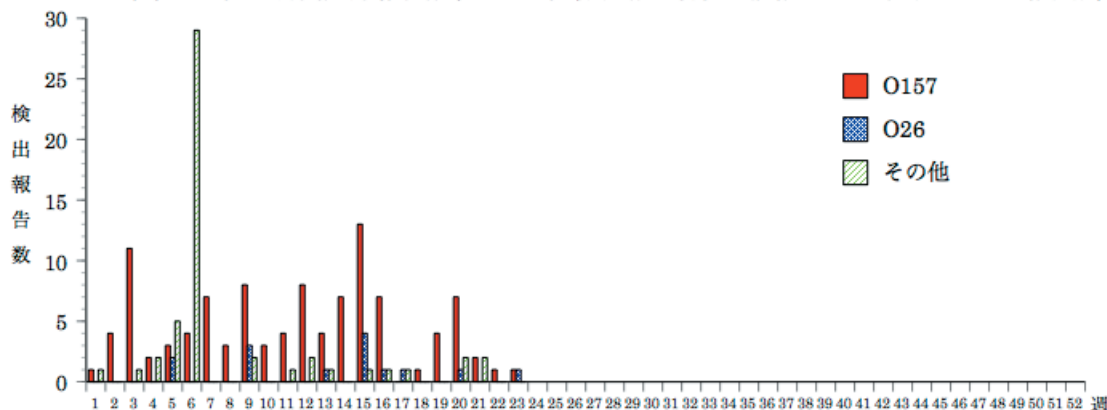


Infectious Agents Surveillance Report

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2009年

2009年第1～23週(12/29～6/4)までの検出総数は170件で、第5～6週に大分県の保育所での集団発生からO121が31件、第14～16週に新潟県のホテルでの集団食中毒からO157が17件検出されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2009年(病原微生物検出情報：2009年6月4日現在報告数)



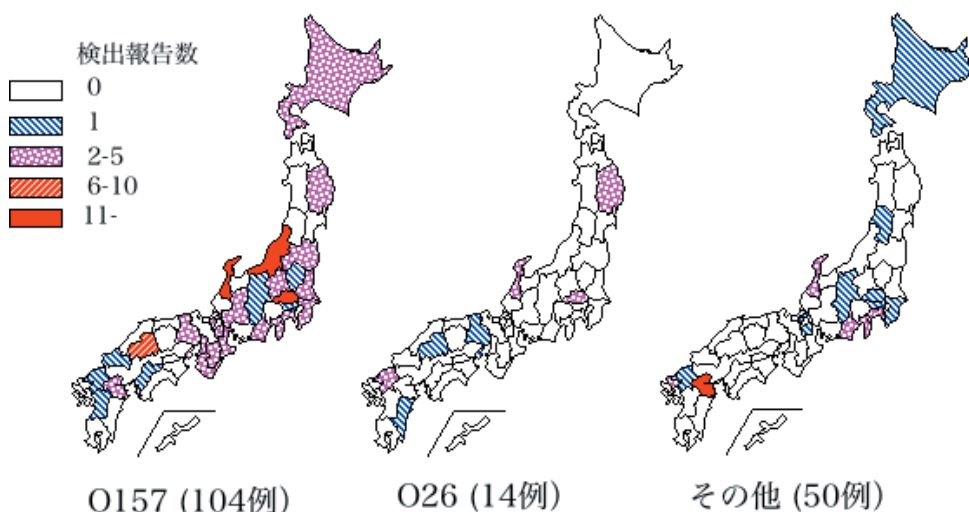
*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



2009年1～6月にO157が27都道府県から104件、O26が7県から14件、その他の血清型が13都道府県から50件報告されている。

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2009年

(病原微生物検出情報：2009年6月4日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した





2008/09シーズン4 ~ 5月に分離されたAH3亜型インフルエンザウイルス - 栃木県

2008/09シーズン、第14週(3/30 ~ 4/5)~ 第18週(4/27 ~ 5/3)に、県北の定点医療機関で採取された鼻汁40検体について、MDCK細胞を用いたウイルス分離を実施した。その結果、28検体からインフルエンザウイルスAH3亜型、7検体からインフルエンザウイルスB型Victoria系統が分離された。

さらに、第20週(5/11 ~ 5/17)~ 第21週(5/18 ~ 5/24)に県北の定点医療機関で採取された13検体の鼻腔ぬぐい液についてPCR法による遺伝子検査の結果、11検体からAH3亜型インフルエンザウイルスのHA遺伝子が検出されており、現在MDCK細胞を用いたウイルス分離を実施している。

AH3亜型28株の赤血球凝集抑制(HI)試験(0.75%モルモット赤血球使用)には国立感染症研究所から配布された2008/09シーズン抗原解析用抗体キットを用いた。これらの28株は、抗A/Brisbane/59/2007(ホモ価640)、抗B/Malaysia/2506/2004(同2,560 ~ 5,120)、抗B/Brisbane/3/2007(同2,560 ~ 5,120)に対して、いずれもHI価 < 10、抗A/Uruguay/716/2007(同640)に対して、HI価 40 ~ 80を示した。今回分離されたAH3亜型の抗原性は、2008/09シーズンのワクチン株であるA/Uruguay/716/2007とは大きく異なっていた。

AH3亜型が分離された28例の年齢は、3 ~ 4歳8名、5 ~ 7歳8名、10 ~ 14歳10名、30代、40代各1名であった。

栃木県の保健所管内別インフルエンザ定点報告数によると、県北で第16週(4/13 ~ 4/19)~ 第20週(5/11 ~ 5/17)に小さなピークがみられる。今回分離されたAH3抗原変異株による地域流行はこのまま終息にむかうのか、またこの株が来シーズンの流行の主流となっていくのか、今後の発生動向に注意する必要があると考える。

栃木県保健環境センター 大金映子 平田明日美 船渡川圭次

(IASR 2009年7月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

*WHOのEPR(Epidemic and Pandemic Alert and Response)による、感染症アウトブレイクニュースを掲載しています。

新型インフルエンザA(H1N1)

2009年6月10日 - 更新46

2009年6月10日6時00分世界標準時(訳注: 日本時間 6月9日午後3時00分)現在、74カ国が合計27,737例のインフルエンザA(H1N1)感染を公式に報告しており、この中には141名の死亡者が含まれる。

国別の検査確定症例数*の内訳は、下記の表と地図により提供される。

(地図は http://idsc.nih.gov/disease/swine_influenza/index.html を参照のこと)

*訳注: アメリカ合衆国の症例報告は、検査確定症例だけでなく、リアルタイムPCRやウイルス分離を行っていない「probable case」も含めたものであることに注意が必要である。

表. 国際保健規則(2005)に基づき、加盟国からWHOに公式報告された
新型インフルエンザA(H1N1)の検査確定症例

国名	累積報告数(6月10日)		前日に報告	
	症例数	死亡者数	症例数	死亡者数
アルゼンチン	235	0	33	0
オーストラリア	1,224	0	173	0
オーストリア	5	0	0	0
バハマ	2	0	1	0
バーレーン	1	0	0	0
バルバドス	2	0	0	0
ベルギー	14	0	0	0
ボリビア	3	0	0	0
ブラジル	36	0	1	0
ブルガリア	2	0	0	0
カナダ	2,446	4	331	1
ケイマン諸島	1	0	0	0
チリ	1,694	2	1,283	1
中国	142	0	34	0
コロンビア	35	0	10	0
コスタリカ	93	1	25	0
キューバ	5	0	0	0
キプロス	1	0	0	0
チェコ	2	0	0	0
デンマーク	8	0	1	0
ドミニカ	1	0	0	0
ドミニカ共和国	91	1	47	0
エクアドル	60	0	0	0
エジプト	8	0	7	0
エルサルバドル	69	0	0	0
エストニア	4	0	1	0
フィンランド	4	0	0	0
フランス	71	0	13	0
ドイツ	78	0	15	0
ギリシア	5	0	0	0
グアテマラ	60	0	30	0
ホンジュラス	89	0	55	0
ハンガリー	3	0	0	0
アイスランド	2	0	1	0
インド	4	0	0	0
アイルランド	12	0	1	0
イスラエル	63	0	9	0
イタリア	50	0	0	0

ジャマイカ	7	0	3	0
日本	485	0	75	0
韓国	48	0	1	0
クウェート	18	0	0	0
レバノン	8	0	5	0
ルクセンブルグ	1	0	0	0
マレーシア	5	0	0	0
メキシコ	5,717	106	0	0
オランダ	22	0	12	0
ニュージーランド	23	0	9	0
ニカラグア	29	0	11	0
ノルウェー	9	0	0	0
パナマ	221	0	42	0
パラグアイ	16	0	11	0
ペルー	64	0	3	0
フィリピン	54	0	21	0
ポーランド	6	0	1	0
ポルトガル	2	0	0	0
ルーマニア	9	0	0	0
ロシア	3	0	0	0
サウジアラビア	1	0	0	0
シンガポール	18	0	3	0
スロバキア	3	0	0	0
スペイン	331	0	40	0
スウェーデン	16	0	2	0
スイス	16	0	0	0
タイ	8	0	0	0
トリニダード・トバゴ	2	0	0	0
トルコ	10	0	0	0
ウクライナ	1	0	1	0
アラブ首長国連邦	1	0	0	0
英国	666	0	109	0
アメリカ合衆国	13,217	27	0	0
ウルグアイ	24	0	7	0
ベネズエラ	12	0	8	0
ベトナム	15	0	6	0
合計	27,737	141	2,449	2

* 合計には台湾からの報告 24 例を含む。

鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況

2009年6月2日 - 更新19

エジプト保健省は2009年6月1日、鳥インフルエンザA/H5N1の新たな確定ヒト症例を報告した。

症例は、Kefr El Sheikh行政地区Kefr El Sheikh地区の4歳の女児である。女児は2009年5月30日に発熱と咳、咽頭痛で発症した。女児は2009年5月31日にKefr El Sheikh発熱病院に入院した。オセルタミビル[®]の投与を受け、安定した状態にある。

感染源に関する調査によると、死んだ家禽や弱った家禽に対する濃厚な接触があったことが指摘されている。症例はエジプト中央公衆衛生研究施設において確認された。

エジプトでこれまでに確認された78例のうち、27例が死亡している。



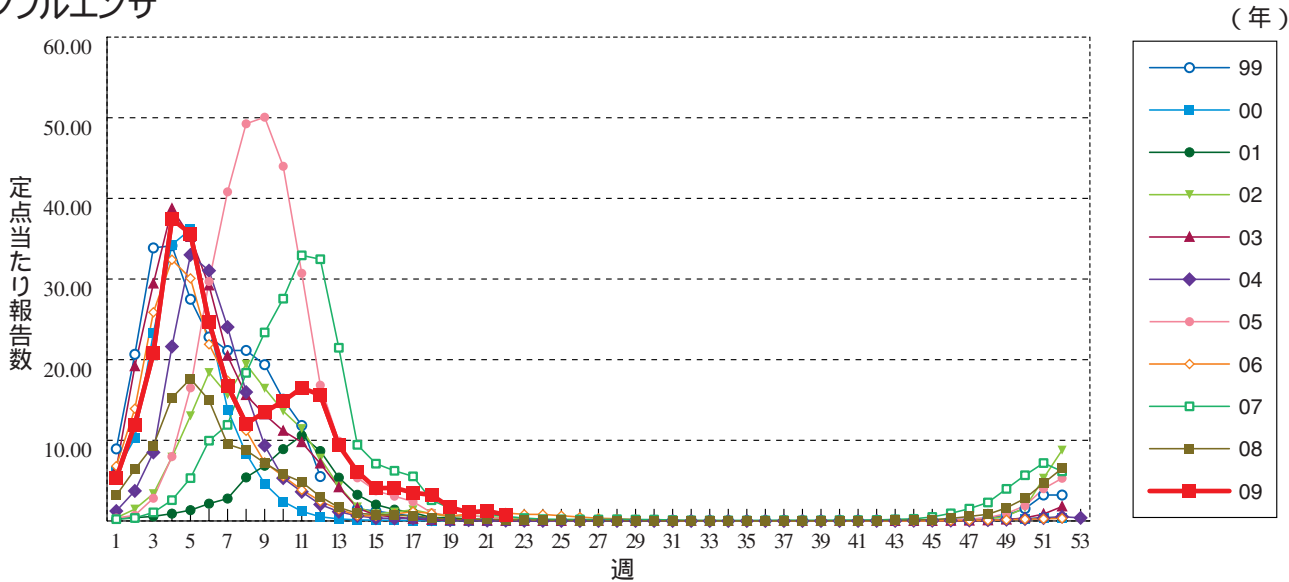
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

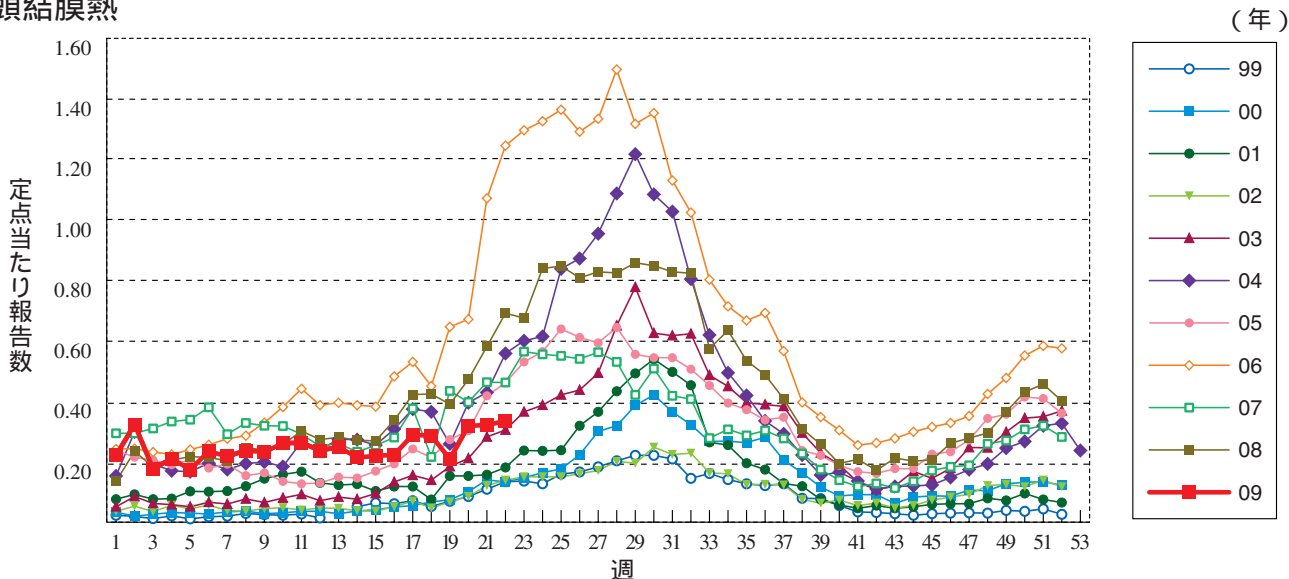


グラフ総覧(22週)

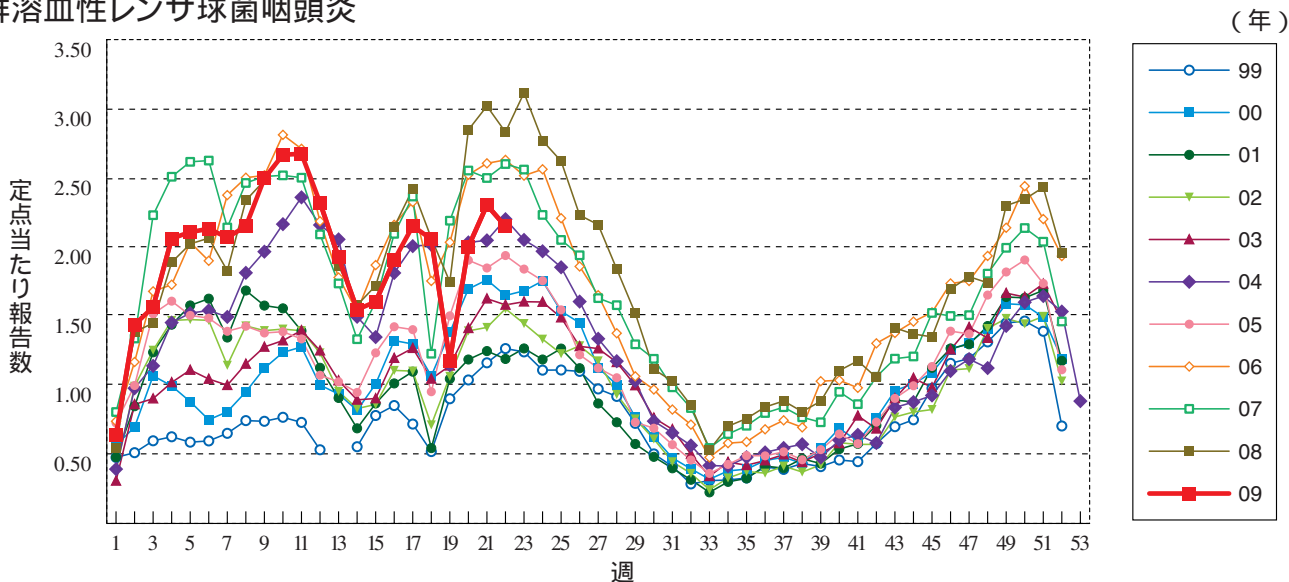
インフルエンザ



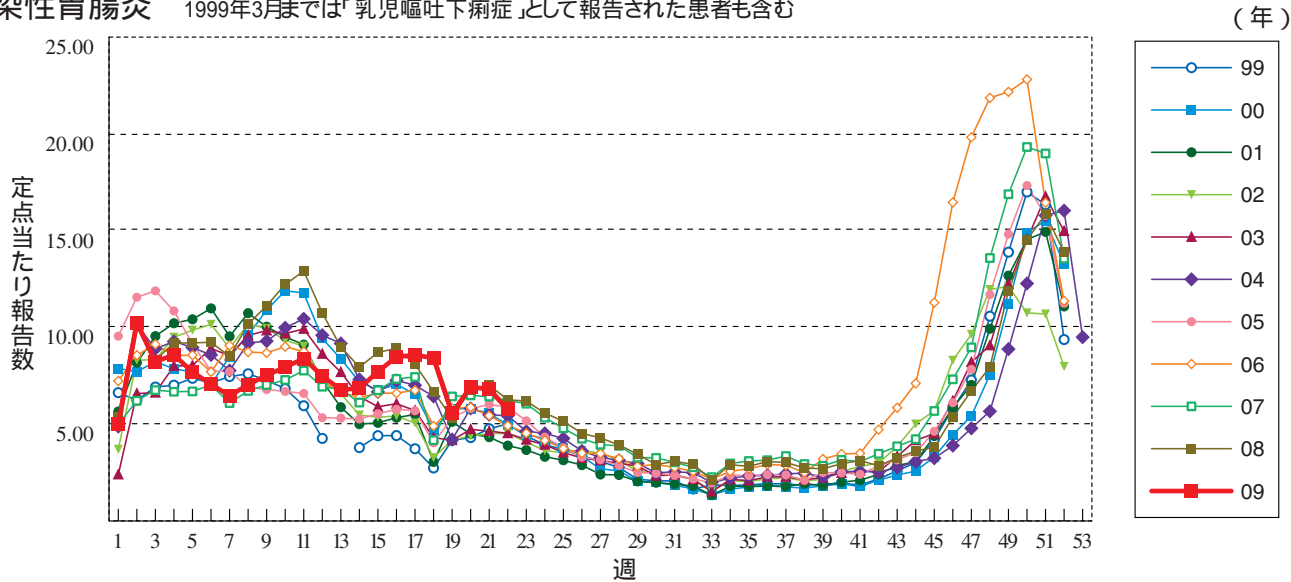
咽頭結膜熱



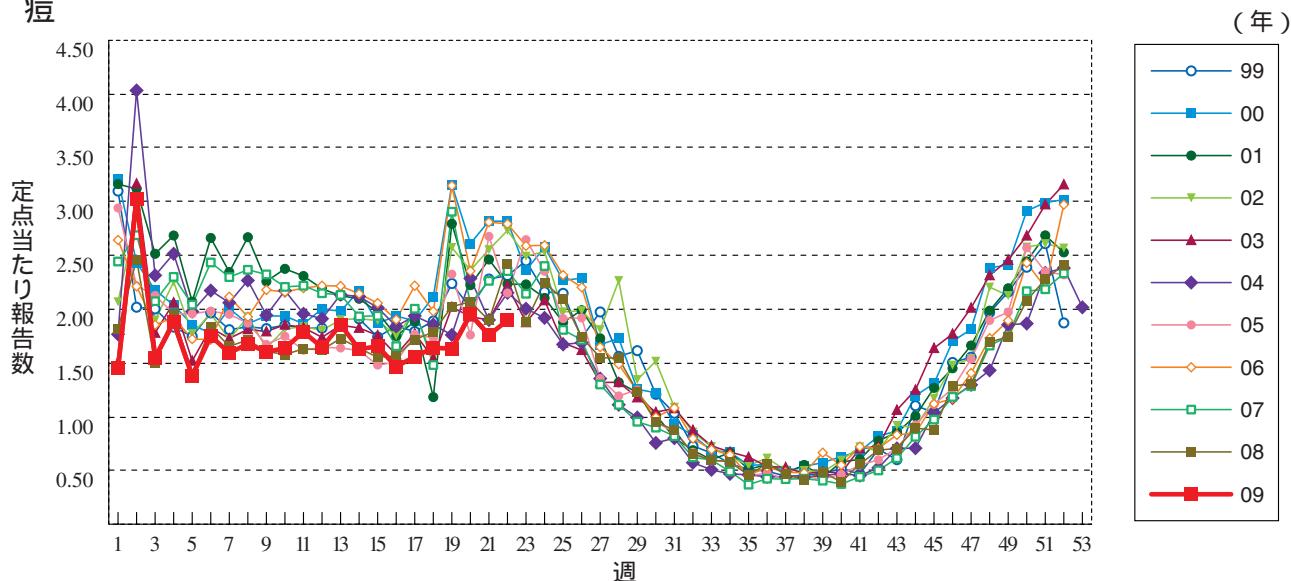
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



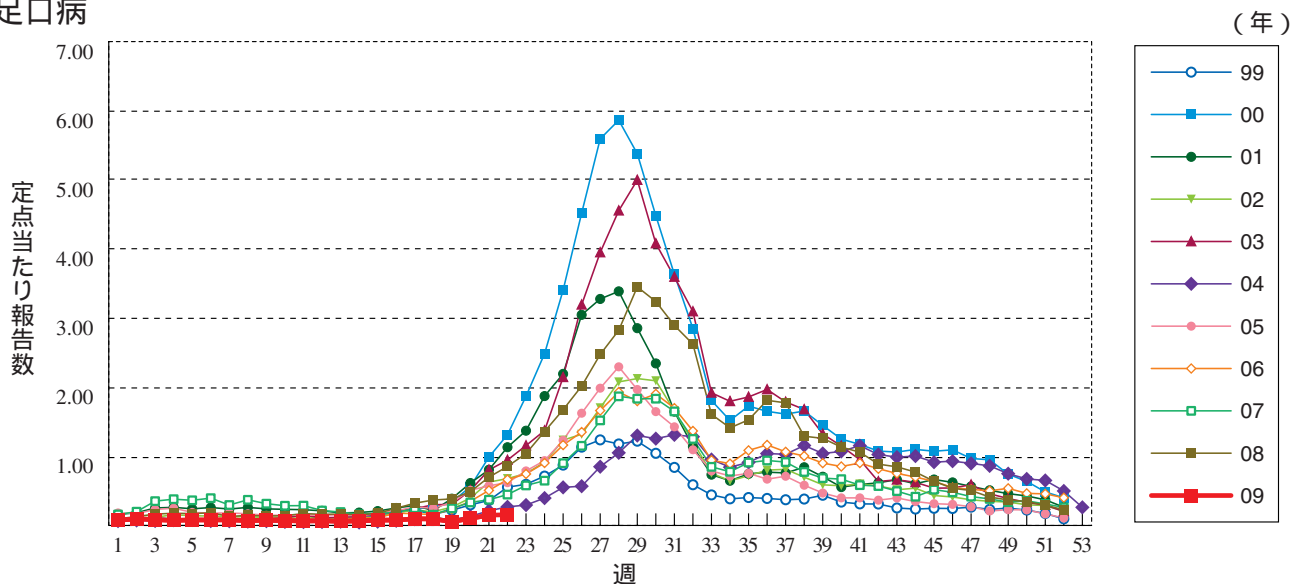
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



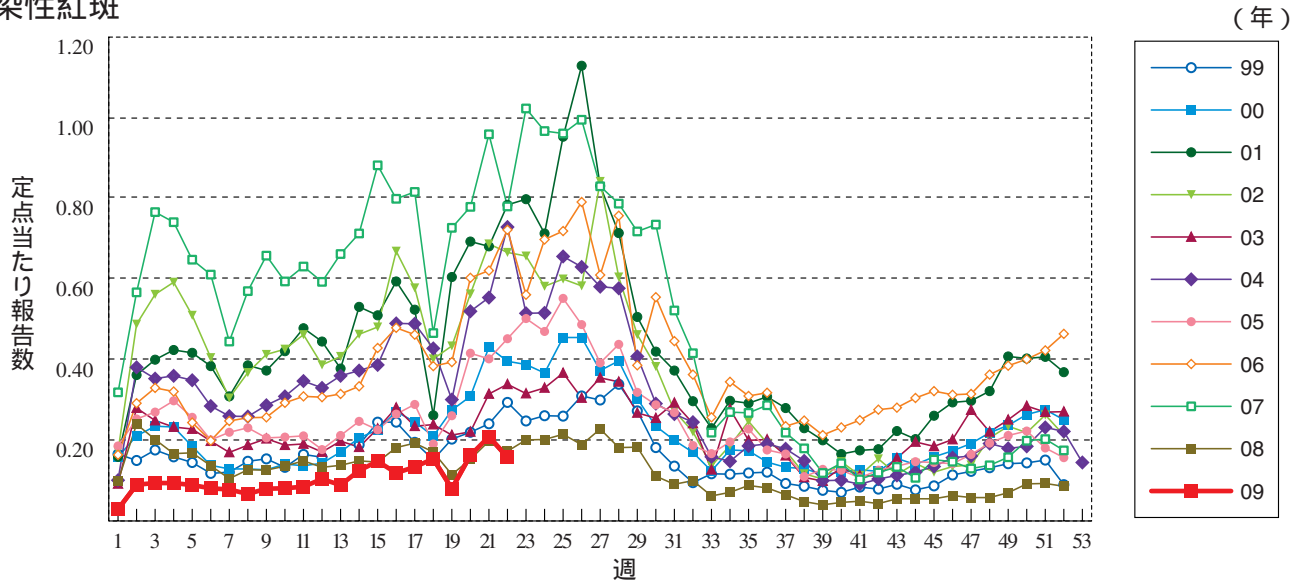
水痘



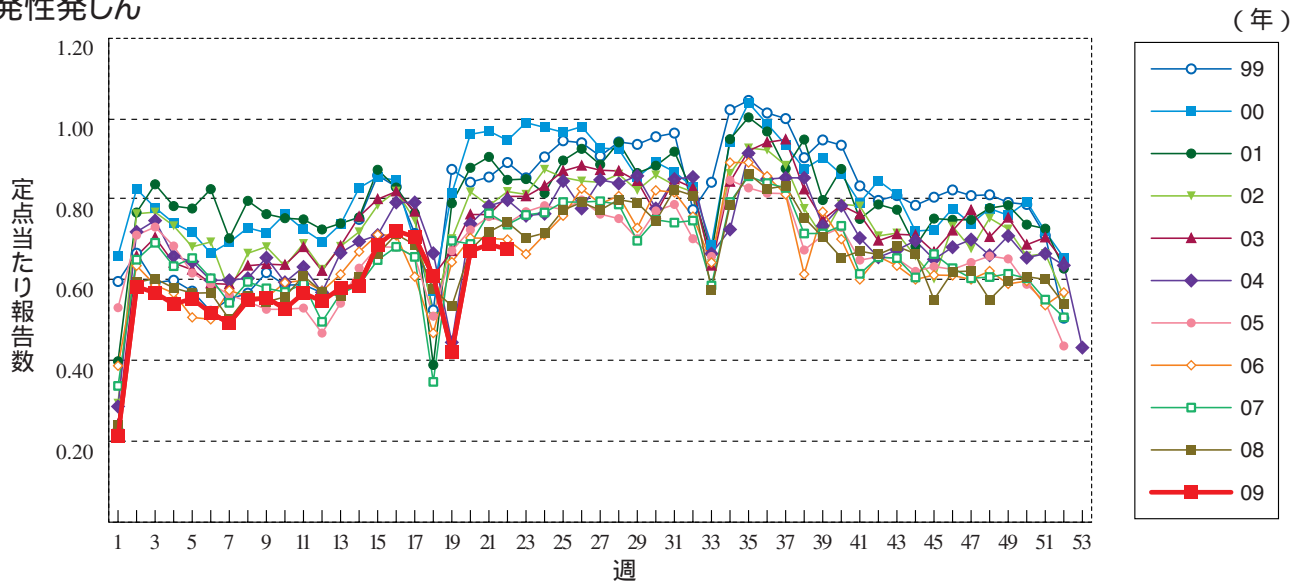
手足口病



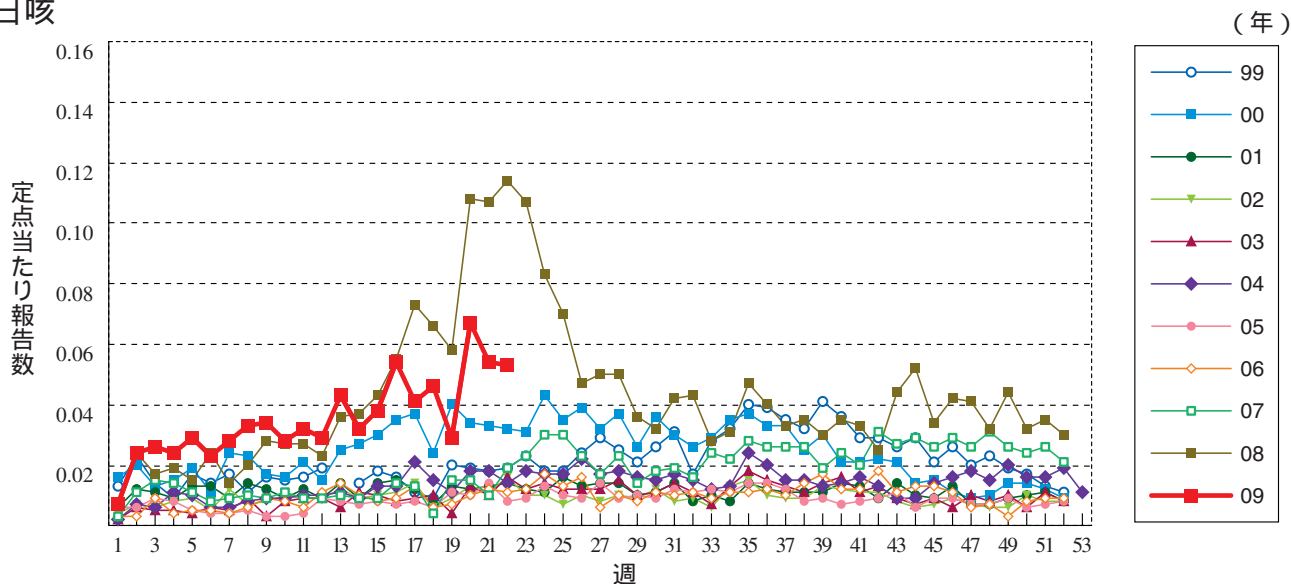
伝染性紅斑



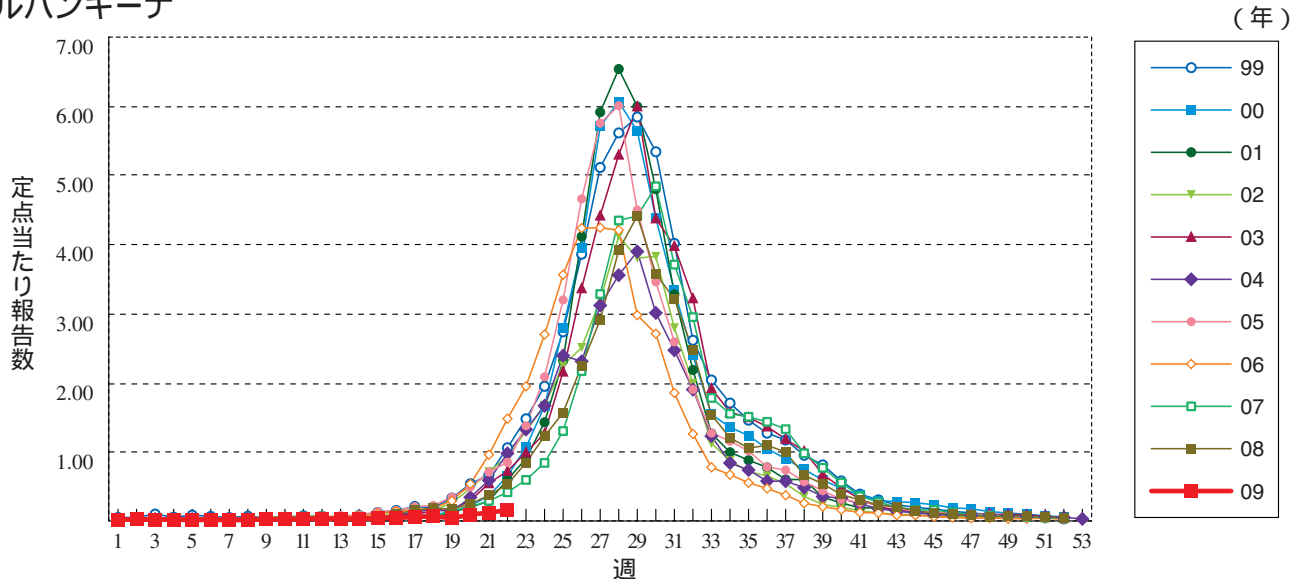
突発性発しん



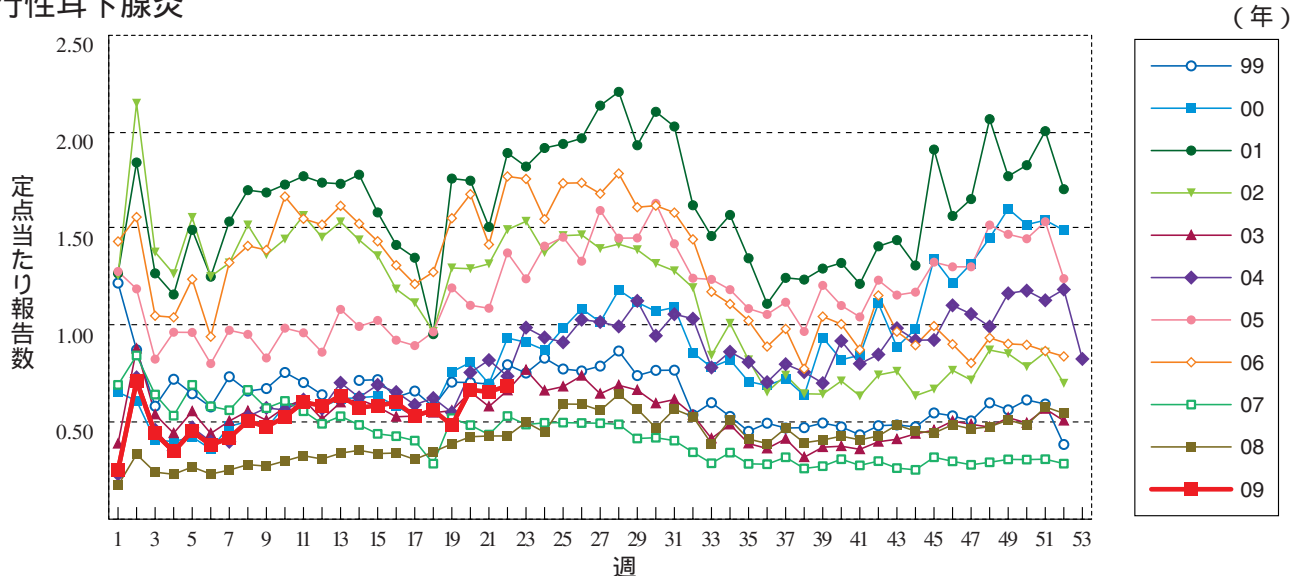
百日咳



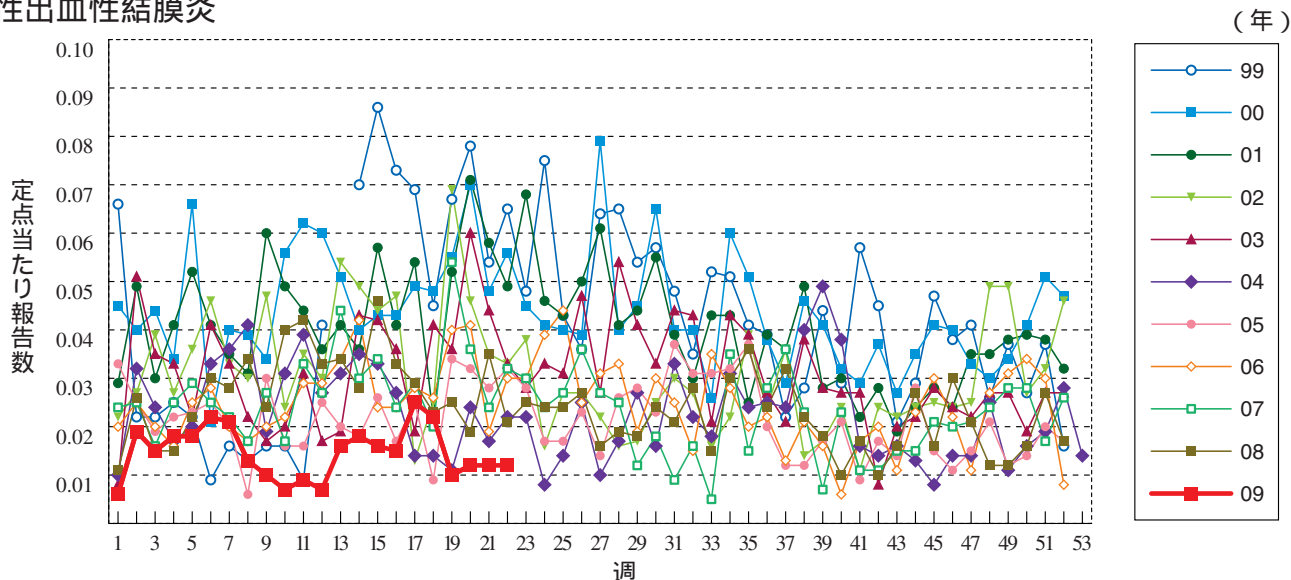
ヘルパンギーナ



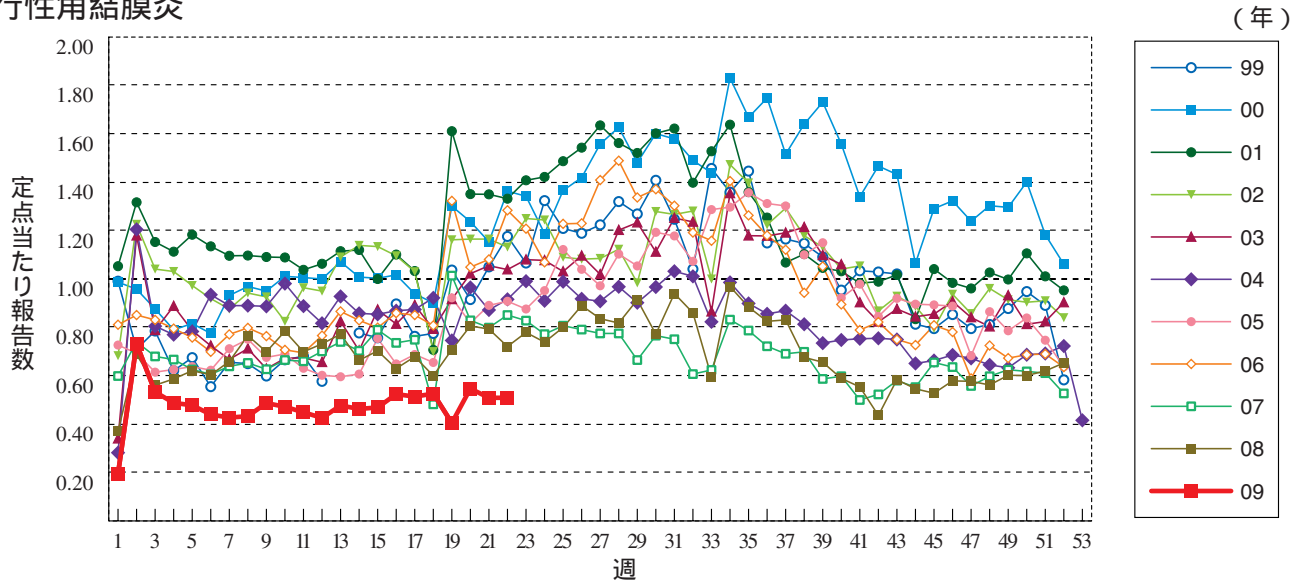
流行性耳下腺炎



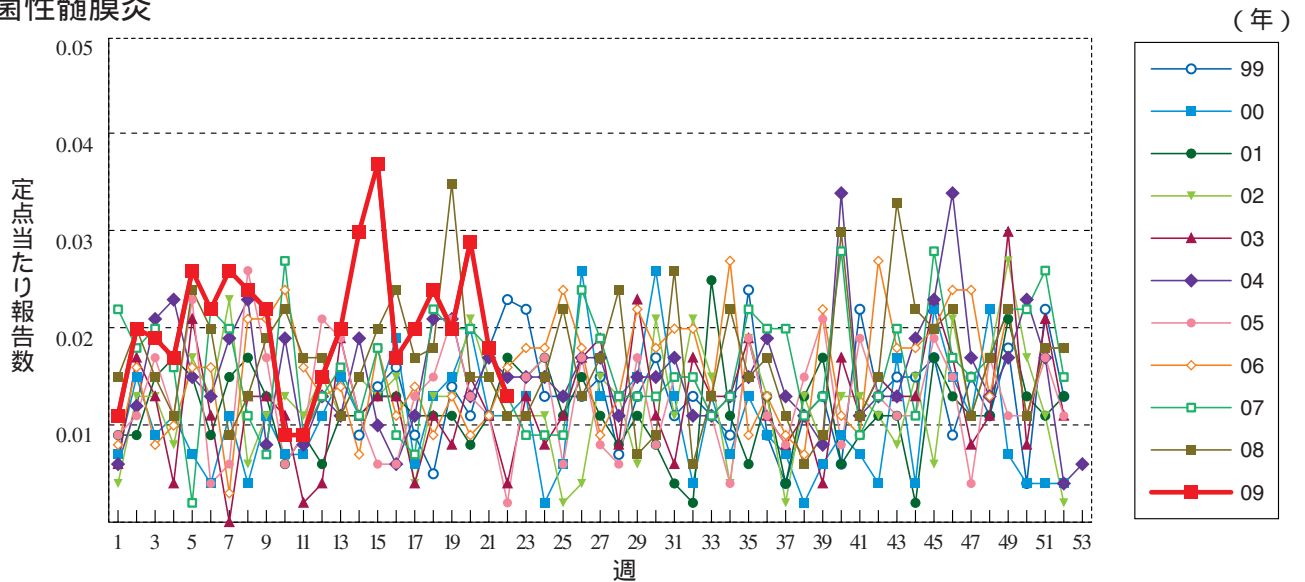
急性出血性結膜炎



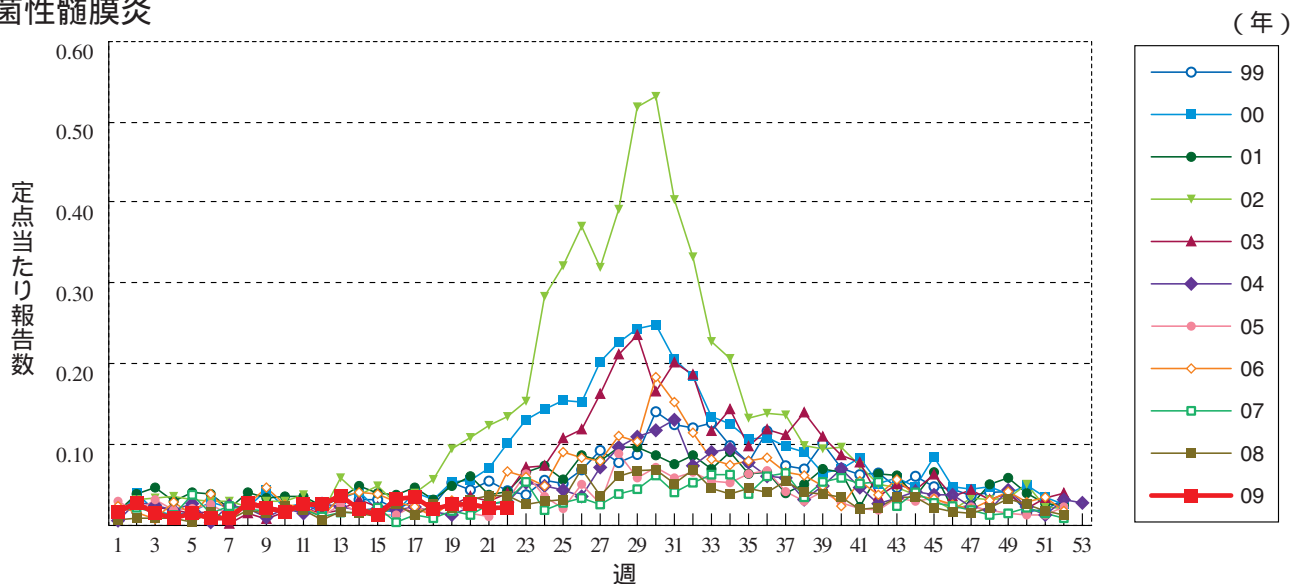
流行性角結膜炎



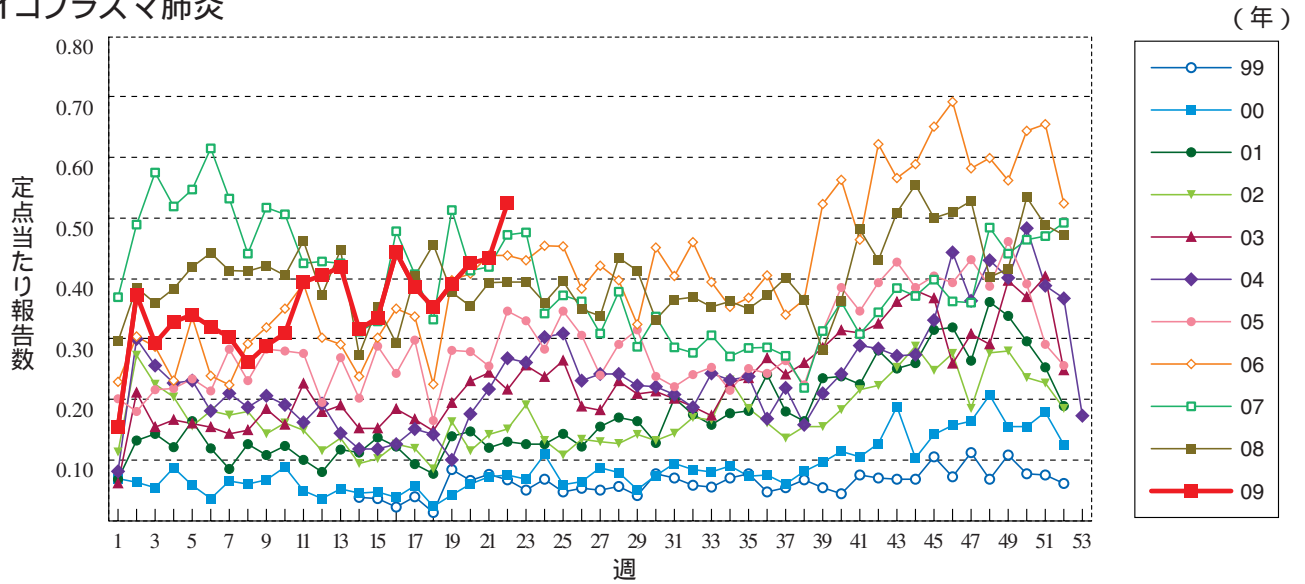
細菌性髄膜炎



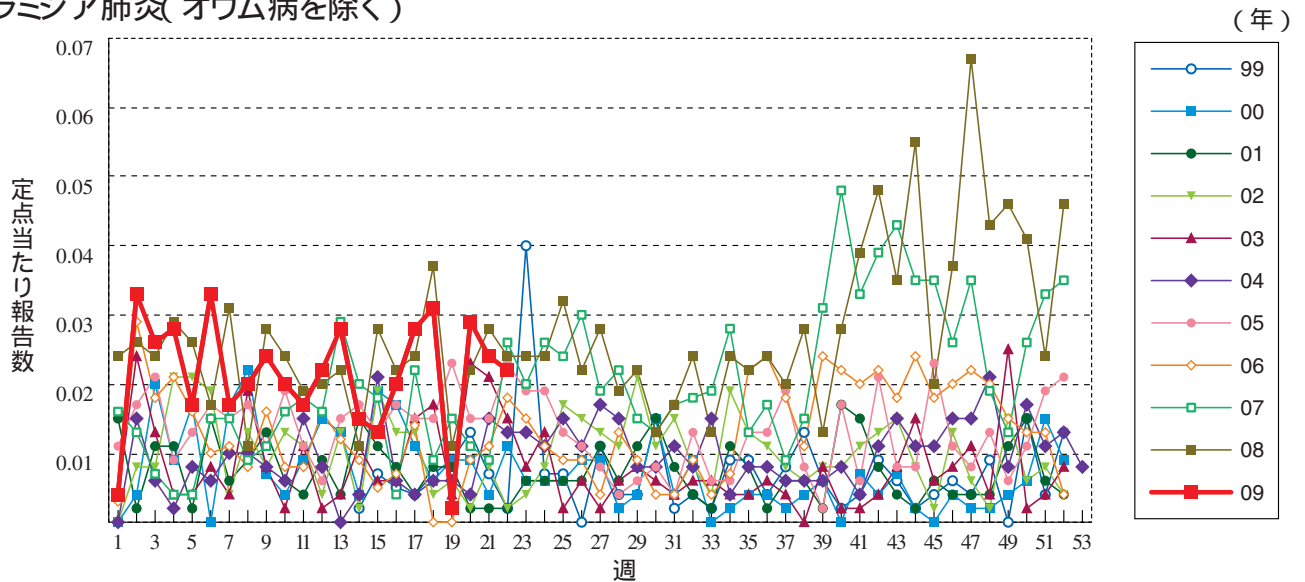
無菌性髄膜炎



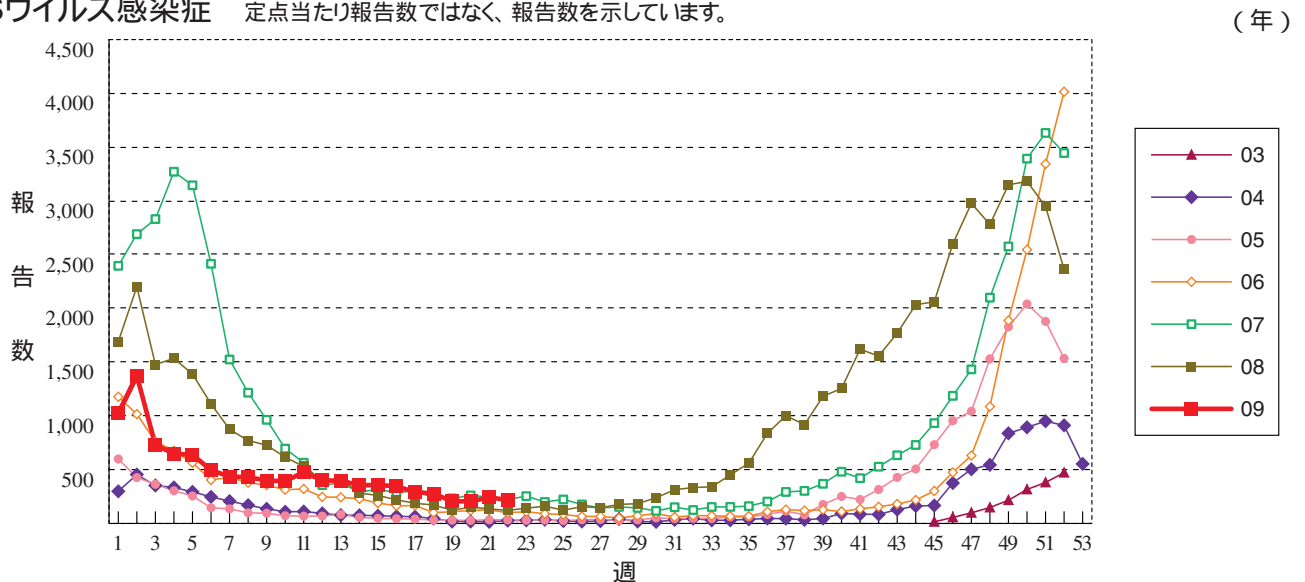
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





22週のデータ

注) 表中の報告数は6月3日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは報告の遅れているものが多数ある状況が認められるため、掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年22週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	311	10464
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	317
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	144
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	71
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	132
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	51
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	86
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	121
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	199
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	129
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	69
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	509
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	594
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45	1619
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	717
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	135
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	77
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	81
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	63
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	121
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	208
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	272
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	815
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	156
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	119
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	258
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	548
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	354
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	111
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	113
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	73
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	88
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	233
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	126
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	79
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	77
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	113
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	68
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	491
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	78
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	140
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	132
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	122
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	112
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	160
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	106

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年22週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	2	2	4	76	47	504	-	13	1	8	2	19
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	3
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	9	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	7	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	7	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	16	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	3	18	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	14	8	32	-	7	1	4	2	5
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	10	1	23	-	-	-	2	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	1	1	1	2	-	7	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	21	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	7	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8	4	18	-	2	-	1	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	18	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	16	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	26	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	10	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	10	54	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	43	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年22週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	6	49	-	9	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	2	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	1	6	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	1	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年22週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	77	-	29
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	9	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	9
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2009年22週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総 数	-	-	-	-	-	-	1	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年22週

	ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年22週

	類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	6	236	-	2	-	-	6	340	5	88	1	97	-	2	1	49
北海道	-	-	-	6	-	-	-	-	-	7	-	-	-	1	-	1	-	1
青森県	-	-	-	3	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	1	6	-	-	-	-	-	7	-	3	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
福島県	-	-	1	10	-	-	-	-	-	8	-	-	-	3	-	-	-	1
茨城県	-	-	1	5	-	-	-	-	-	3	1	2	-	4	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	5	-	2	-	2	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	3	-	1	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	12	-	9	-	7	-	-	-	2
千葉県	-	-	-	10	-	1	-	-	2	26	-	-	-	8	-	-	-	1
東京都	-	-	1	20	-	-	-	-	-	54	3	18	-	10	-	1	-	6
神奈川県	-	-	-	15	-	-	-	-	-	32	-	2	-	2	-	-	-	4
新潟県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	3	-	-	-	6	-	-	-	-
富山県	-	-	1	10	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1
長野県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	11	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	5	-	-	-	2	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	23	1	6	-	2	-	-	-	4
三重県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
滋賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	1	7	-	1	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	3	-	-	-	-	-	11	-	5	-	2	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	12	-	-	-	-	-	40	-	6	-	13	-	-	1	3
兵庫県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	15	-	7	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	3	-	-	-	-	2	6	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	1	4	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	8	-	5	-	2	-	-	-	-
広島県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	4	-	5	1	3	-	-	-	1
山口県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	6	-	2	-	2	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	5	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年22週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	55	15	595	1	34	1	8	-	-	12	288	2	36	-	-	-	37
北海道	-	2	-	15	-	1	-	-	-	-	-	9	-	2	-	-	-	3
青森県	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	3	-	10	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	6	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-	1	4	-	1	-	-	-	-
埼玉県	-	3	-	12	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	2
千葉県	-	3	-	17	-	2	-	2	-	-	-	6	-	1	-	-	-	2
東京都	-	5	9	189	-	13	1	1	-	-	4	85	-	3	-	-	-	5
神奈川県	-	4	-	30	-	5	-	1	-	-	-	16	1	1	-	-	-	7
新潟県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1
富山県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	2
岐阜県	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	2	-	15	1	1	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	2
愛知県	-	5	-	37	-	1	-	-	-	-	1	16	-	2	-	-	-	1
三重県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
京都府	-	1	-	9	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	4
大阪府	-	2	3	112	-	6	-	-	-	-	1	29	-	3	-	-	-	2
兵庫県	-	5	1	24	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	1
広島県	-	3	-	11	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
山口県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
香川県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	2	17	-	-	-	2	-	-	2	25	-	1	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-	1	10	-	1	-	-	-	2
大分県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2009年22週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	3	81	12	378
北海道	-	2	-	8
青森県	-	-	1	4
岩手県	-	-	-	2
宮城県	-	1	1	6
秋田県	-	1	-	-
山形県	-	-	-	5
福島県	-	-	-	6
茨城県	-	1	-	6
栃木県	-	1	-	7
群馬県	-	-	-	6
埼玉県	-	4	-	25
千葉県	-	6	-	51
東京都	1	6	2	52
神奈川県	-	8	3	46
新潟県	-	1	-	5
富山県	-	-	-	2
石川県	-	1	1	1
福井県	-	-	-	3
山梨県	-	-	-	1
長野県	-	-	-	6
岐阜県	-	1	-	4
静岡県	-	-	1	10
愛知県	-	3	-	14
三重県	-	2	-	1
滋賀県	-	2	1	1
京都府	-	-	-	5
大阪府	1	8	1	36
兵庫県	-	4	-	3
奈良県	-	2	-	2
和歌山県	-	2	-	6
鳥取県	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	2	-	4
広島県	-	3	1	9
山口県	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	1
香川県	-	-	-	3
愛媛県	-	-	-	4
高知県	-	-	-	-
福岡県	1	17	-	16
佐賀県	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	1	-	2
宮崎県	-	2	-	-
鹿児島県	-	-	-	5
沖縄県	-	-	-	2

*鳥インフルエンザおよび新型インフルエンザ等感染症を除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年22週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	3561	0.75	1014	0.33	6512	2.15	17465	5.76	5744	1.90	470	0.16	480	0.16	2051	0.68	160	0.05
北海道	542	2.39	92	0.65	322	2.27	544	3.83	313	2.20	5	0.04	17	0.12	52	0.37	3	0.02
青森県	78	1.20	12	0.29	87	2.07	154	3.67	59	1.40	43	1.02	8	0.19	19	0.45	-	-
岩手県	46	0.72	3	0.08	58	1.45	188	4.70	57	1.43	10	0.25	1	0.03	21	0.53	1	0.03
宮城県	27	0.28	14	0.23	117	1.95	522	8.70	158	2.63	6	0.10	2	0.03	52	0.87	-	-
秋田県	106	1.93	14	0.40	120	3.43	177	5.06	40	1.14	4	0.11	-	-	17	0.49	1	0.03
山形県	25	0.52	12	0.40	88	2.93	368	12.27	97	3.23	-	-	3	0.10	33	1.10	-	-
福島県	37	0.46	16	0.33	98	2.04	221	4.60	111	2.31	3	0.06	17	0.35	38	0.79	-	-
茨城県	32	0.27	27	0.36	175	2.33	231	3.08	95	1.27	9	0.12	4	0.05	34	0.45	6	0.08
栃木県	8	0.11	6	0.13	69	1.44	121	2.52	51	1.06	9	0.19	1	0.02	39	0.81	11	0.23
群馬県	34	0.34	9	0.15	115	1.85	354	5.71	107	1.73	3	0.05	5	0.08	48	0.77	-	-
埼玉県	86	0.35	63	0.40	464	2.94	878	5.56	316	2.00	17	0.11	11	0.07	132	0.84	6	0.04
千葉県	78	0.39	24	0.19	297	2.32	574	4.48	217	1.70	4	0.03	19	0.15	106	0.83	22	0.17
東京都	84	0.29	42	0.28	257	1.74	766	5.18	154	1.04	14	0.09	49	0.33	101	0.68	9	0.06
神奈川県	128	0.40	49	0.24	457	2.22	1025	4.98	348	1.69	40	0.19	161	0.78	191	0.93	7	0.03
新潟県	53	0.55	39	0.64	182	2.98	446	7.31	122	2.00	-	-	2	0.03	34	0.56	1	0.02
富山県	23	0.48	15	0.52	109	3.76	190	6.55	58	2.00	-	-	5	0.17	16	0.55	-	-
石川県	43	0.90	7	0.24	62	2.14	219	7.55	58	2.00	1	0.03	1	0.03	9	0.31	-	-
福井県	17	0.53	13	0.59	83	3.77	255	11.59	65	2.95	2	0.09	1	0.05	18	0.82	-	-
山梨県	16	0.43	-	-	66	2.75	134	5.58	40	1.67	2	0.08	7	0.29	6	0.25	1	0.04
長野県	91	1.03	7	0.13	125	2.27	402	7.31	117	2.13	1	0.02	2	0.04	23	0.42	5	0.09
岐阜県	61	0.70	14	0.26	59	1.11	131	2.47	62	1.17	4	0.08	2	0.04	25	0.47	-	-
静岡県	38	0.30	21	0.24	186	2.16	354	4.12	139	1.62	1	0.01	8	0.09	55	0.64	1	0.01
愛知県	106	0.55	61	0.34	420	2.32	798	4.41	336	1.86	27	0.15	8	0.04	130	0.72	8	0.04
三重県	25	0.36	25	0.56	70	1.56	281	6.24	93	2.07	9	0.20	7	0.16	31	0.69	1	0.02
滋賀県	40	0.77	10	0.32	57	1.84	173	5.58	46	1.48	6	0.19	5	0.16	11	0.35	-	-
京都府	42	0.34	11	0.15	101	1.35	439	5.85	85	1.13	5	0.07	5	0.07	31	0.41	1	0.01
大阪府	277	0.98	48	0.25	378	1.98	1103	5.77	400	2.09	35	0.18	44	0.23	108	0.57	7	0.04
兵庫県	52	0.26	38	0.29	177	1.37	604	4.68	311	2.41	8	0.06	13	0.10	87	0.67	7	0.05
奈良県	3	0.11	10	0.29	32	0.91	247	7.06	60	1.71	2	0.06	2	0.06	18	0.51	2	0.06
和歌山県	4	0.08	10	0.32	43	1.39	147	4.74	47	1.52	2	0.06	2	0.06	14	0.45	-	-
鳥取県	20	0.69	2	0.11	68	3.58	115	6.05	29	1.53	-	-	-	-	14	0.74	-	-
島根県	16	0.42	7	0.30	45	1.96	174	7.57	55	2.39	1	0.04	-	-	10	0.43	-	-
岡山県	29	0.35	19	0.35	83	1.54	434	8.04	92	1.70	19	0.35	6	0.11	20	0.37	1	0.02
広島県	81	0.70	33	0.46	196	2.72	488	6.78	152	2.11	1	0.01	23	0.32	42	0.58	11	0.15
山口県	101	1.42	16	0.32	121	2.42	396	7.92	96	1.92	1	0.02	8	0.16	45	0.90	1	0.02
徳島県	9	0.24	7	0.30	23	1.00	167	7.26	33	1.43	7	0.30	-	-	17	0.74	-	-
香川県	3	0.06	15	0.54	50	1.79	209	7.46	33	1.18	-	-	-	-	16	0.57	1	0.04
愛媛県	11	0.18	12	0.32	74	2.00	362	9.78	93	2.51	-	-	1	0.03	34	0.92	2	0.05
高知県	13	0.27	3	0.10	60	2.00	133	4.43	41	1.37	-	-	1	0.03	13	0.43	3	0.10
福岡県	122	0.62	68	0.57	247	2.06	931	7.76	327	2.73	104	0.87	6	0.05	99	0.83	14	0.12
佐賀県	31	0.79	9	0.39	27	1.17	109	4.74	81	3.52	15	0.65	4	0.17	17	0.74	-	-
長崎県	63	0.90	15	0.34	42	0.95	317	7.20	63	1.43	9	0.20	3	0.07	31	0.70	2	0.05
熊本県	85	1.06	16	0.33	112	2.33	375	7.81	101	2.10	8	0.17	10	0.21	52	1.08	6	0.13
大分県	36	0.62	25	0.69	131	3.64	447	12.42	57	1.58	15	0.42	-	-	47	1.31	2	0.06
宮崎県	9	0.16	19	0.54	154	4.40	339	9.69	114	3.26	11	0.31	5	0.14	48	1.37	16	0.46
鹿児島県	160	1.72	31	0.56	172	3.13	321	5.84	160	2.91	6	0.11	1	0.02	26	0.47	-	-
沖縄県	570	9.83	5	0.15	33	0.97	102	3.00	55	1.62	1	0.03	-	-	21	0.62	1	0.03

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年22週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	471	0.16	2090	0.69	8	0.01	346	0.51	6	0.01	10	0.02	240	0.53	10	0.02	219	
北海道	1	0.01	45	0.32	-	-	10	0.34	-	-	-	-	13	0.57	-	-	14	
青森県	-	-	14	0.33	-	-	4	0.36	-	-	-	-	15	2.50	-	-	1	
岩手県	8	0.20	13	0.33	-	-	8	0.57	-	-	-	-	14	0.74	-	-	3	
宮城県	4	0.07	29	0.48	-	-	6	0.50	1	0.08	-	-	28	2.33	-	-	1	
秋田県	2	0.06	10	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.63	-	-	-	
山形県	1	0.03	62	2.07	-	-	6	0.75	-	-	-	-	6	0.60	-	-	2	
福島県	7	0.15	32	0.67	-	-	10	0.83	-	-	-	-	18	2.57	-	-	19	
茨城県	1	0.01	25	0.33	-	-	18	1.06	1	0.08	-	-	7	0.54	-	-	-	
栃木県	4	0.08	16	0.33	1	0.08	6	0.50	-	-	-	-	6	0.86	-	-	-	
群馬県	5	0.08	25	0.40	-	-	12	0.86	-	-	-	-	11	1.38	-	-	-	
埼玉県	13	0.08	143	0.91	-	-	8	0.19	-	-	-	-	6	0.67	1	0.11	-	
千葉県	6	0.05	98	0.77	-	-	16	0.46	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
東京都	16	0.11	116	0.78	2	0.05	13	0.33	-	-	1	0.04	9	0.38	3	0.13	7	
神奈川県	10	0.05	131	0.64	2	0.05	38	0.93	1	0.14	-	-	-	-	-	-	12	
新潟県	3	0.05	21	0.34	-	-	9	1.00	-	-	-	-	5	0.42	3	0.25	3	
富山県	1	0.03	24	0.83	-	-	2	0.29	-	-	-	-	6	1.20	-	-	-	
石川県	4	0.14	29	1.00	-	-	4	0.57	1	0.20	-	-	3	0.60	-	-	8	
福井県	-	-	102	4.64	-	-	1	0.33	-	-	1	0.17	1	0.17	-	-	1	
山梨県	-	-	2	0.08	-	-	4	0.44	-	-	1	0.10	-	-	1	0.10	-	
長野県	9	0.16	13	0.24	-	-	3	0.27	1	0.09	-	-	4	0.36	-	-	3	
岐阜県	7	0.13	30	0.57	-	-	6	0.55	-	-	1	0.20	2	0.40	-	-	4	
静岡県	11	0.13	32	0.37	-	-	10	0.50	-	-	-	-	6	0.60	-	-	1	
愛知県	54	0.30	117	0.65	-	-	5	0.15	-	-	-	-	5	0.33	-	-	2	
三重県	19	0.42	19	0.42	-	-	11	0.92	-	-	-	-	2	0.22	-	-	1	
滋賀県	12	0.39	15	0.48	-	-	2	0.25	-	-	-	-	2	0.29	-	-	4	
京都府	8	0.11	18	0.24	-	-	11	0.61	-	-	-	-	-	-	-	-	4	
大阪府	50	0.26	114	0.60	1	0.02	10	0.20	-	-	-	-	8	0.67	1	0.08	57	
兵庫県	14	0.11	43	0.33	-	-	8	0.23	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
奈良県	1	0.03	44	1.26	-	-	1	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	1	0.03	28	0.90	-	-	1	0.25	-	-	-	-	2	0.18	-	-	-	
鳥取県	1	0.05	7	0.37	-	-	1	0.33	-	-	1	0.20	2	0.40	-	-	-	
島根県	4	0.17	6	0.26	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.13	-	-	-	
岡山県	26	0.48	16	0.30	-	-	6	0.50	-	-	-	-	4	0.80	-	-	-	
広島県	4	0.06	35	0.49	2	0.11	26	1.37	-	-	-	-	7	0.33	-	-	5	
山口県	12	0.24	13	0.26	-	-	3	0.33	-	-	-	-	5	0.56	1	0.11	4	
徳島県	-	-	11	0.48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
香川県	1	0.04	2	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	1	0.03	33	0.89	-	-	11	1.38	-	-	-	-	5	0.83	-	-	1	
高知県	5	0.17	37	1.23	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.14	-	-	-	
福岡県	36	0.30	187	1.56	-	-	7	0.27	-	-	-	-	-	-	-	-	24	
佐賀県	3	0.13	57	2.48	-	-	2	0.50	-	-	-	-	3	0.50	-	-	-	
長崎県	13	0.30	123	2.80	-	-	2	0.25	-	-	4	0.33	3	0.25	-	-	1	
熊本県	23	0.48	37	0.77	-	-	15	1.67	-	-	-	-	2	0.13	-	-	2	
大分県	12	0.33	20	0.56	-	-	3	0.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	35	1.00	42	1.20	-	-	10	1.67	-	-	-	-	1	0.14	-	-	5	
鹿児島県	19	0.35	29	0.53	-	-	5	0.71	1	0.08	1	0.08	2	0.17	-	-	5	
沖縄県	4	0.12	25	0.74	-	-	11	1.10	-	-	-	-	20	2.86	-	-	20	

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年22週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2009年22週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第11巻 第22号 2009年6月12日発行
 発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

< 国立感染症研究所 感染症情報センター >

<http://www.mhlw.go.jp/>

< 厚生労働省 >

<http://www.forth.go.jp/>

< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。